

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

No.	実施計画NO.	実施計画における事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
1	2	WEB会議及び在宅勤務端末整備事業	WEB会議及び在宅勤務用の端末、周辺機器などを整備	総務課 情報政策課	R3.10.1	R3.11.9	852,940	852,000	・ノートPC4台購入 ・WEBカメラ、マイク1台購入	WEB会議を利用することにより、密集を避けることができ、感染リスクを低減につながった。また、職員の在宅勤務に対応する機器を準備することにより、業務効率の低下を防ぐことができた。
2	3	地域公共交通運行支援事業	外出自粛等により運営に影響を受けた路線バス事業者、地域鉄道事業者等を支援	企画防災課	R4.1.31	R4.3.25	5,648,000	5,648,000	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響による乗客の減少が地域公共交通事業者(智頭急行(株)、ウエスト神姫(株)、タクシー事業者)の経営に影響を及ぼしているとともに、感染防止、衛生対策など多額の出費を強いられているため、安定的な運行を維持するため、地域公共交通事業者へ支援。 ・ウエスト神姫:225,000円 ・智頭急行:4,943,000円 ・タクシー:480,000円	地域公共交通事業者への支援により、路線の維持が持続可能なものとなるとともに、運行継続に寄与した。
3	4	鉄道利用促進事業	姫新線・智頭急行の切符助成制度を拡充	企画防災課	R3.7.9	R4.3.25	144,030	144,000	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛の影響による乗客の減少を受け、姫新線・智頭線を利用する3人以上のグループ等に対し、往復切符を助成。	姫新線・智頭線への運行支援に寄与した。
4	5	公共施設等感染症拡大防止事業(地域づくり協議会対策)	地域づくり協議会拠点施設にオゾン除菌機を導入	企画防災課	R3.9.2	R3.9.6	1,644,500	1,644,000	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、人が集まること自体が難しくなり、各地域づくり協議会の事業や会議が開催できない状況のため、飛沫感染防止対策として、町内13地域づくり協議会の拠点施設に空気清浄機(オゾン除菌機)を設置。 ・126,500円/箇所×13	町内13地域づくり協議会拠点施設に感染症の抑止に効果的な空気清浄機(オゾン除菌機)を設置することにより、安心して事業や会議が開催できる空間を利用者に提供できるようになった。
5	5	公共施設等感染症拡大防止事業	消毒液、ウエットティッシュなど感染症対策の消耗品を購入	企画防災課	R3.7.14	R4.3.25	2,094,614	2,094,000	公共施設の感染拡大防止対策として、次の消耗品を購入。 ・高濃度消毒液 17ℓ入8缶 ・手指用消毒液 5ℓ入636個 ・消毒時使用するペーパータオル 1288個(消毒液5ℓにつき2個) ・消毒液用スプレーガン容器 500ml用30個(避難所用10ヶ所各3) ・除菌ウエットティッシュ10個(避難所用10ヶ所各1) ・ゴム手袋 サイズS/M/L 各10個(避難所用10ヶ所) ・マイク消毒スプレー 29本 公共施設 ・消毒器 天文台グループロジ 玄関大2個、各部屋小8個 ・透明クロス さよう文化情報センター	公共施設へ消毒液など感染防止対策資材等を配付し、公共施設の感染防止対策に寄与した。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

No.	実施計画NO.	実施計画における事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
6	5	公共施設等感染症拡大防止事業(申告会場対策)	申告会場での3密を防ぐため、呼び出しベル機能がある受信機を導入	税務課	R3.7.26	R3.8.6	1,097,800	1,097,000	呼び出しベル20台、送信機1台を申告相談を実施する3会場に配備した。	自家用車で来場する納税者に呼び出しベルを渡すことで車内で待つことが可能となり、待合室での3密を防ぐことができた。
7	5	公共施設等感染症拡大防止事業(佐用クリーンセンター対策)	事務所内に空気清浄機付きエアコンを導入	住民課	R3.8.4	R3.8.25	289,059	289,000	環境整備員用のエアコンを、資源化棟に1台設置。	資源化棟に空気清浄機付きエアコンを導入することで、環境整備員の集会室を資源化棟と管理棟とに分散することができ、3密を回避し、新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底を図ることができた。
8	5	公共施設等感染症拡大防止事業(健診対策)	アクリルパーテーションを購入	健康福祉課	R3.12.14	R3.12.22	368,500	368,000	飛沫防止アクリルパーテーション(窓口用)を50枚購入。	健診事業や窓口業務の際に使用し、飛沫によるコロナウイルス感染を防いだ。
9	5	公共施設等感染症拡大防止事業(農産物直売所対策)	来場者用の手指消毒器を購入	農林振興課	R3.7.20	R3.8.12	80,960	80,000	スタンド型でペダルの足ふみで手指消毒液噴射可能なディスペンサーを4台導入し、直売所(元気工房さよう)の4か所に設置。	関係各施設3か所利用者数 R2年度:R3年度 ・ふれあいの里上月直売所 46,341:40,754 ↓ ・南光ひまわり館 6,756:7,798 ↑ ・味わいの里三日月2か所 54,674:54,838 ↑ ふれあいの里上月は減少がみられたが、他の施設は維持、拡大となった。
10	5	公共施設等感染症拡大防止事業(上月総合交流促進施設対策)	空気清浄機能付きのエアコンを導入	上月支所	R3.11.5	R3.11.30	588,500	588,000	上月総合交流促進施設陶芸室に空気清浄機能付きのエアコンを導入。	空気清浄機能付きのエアコンを導入したことにより施設利用者の感染リスクの軽減と夏季の熱中症対策が図られた。
11	5	公共施設等感染症拡大防止事業(三日月福祉拠点施設対策)	空気清浄機能付きのエアコンを導入	三日月支所	R3.7.21	R3.7.28	229,900	229,000	地域拠点施設(ほっとちゃん)の機能訓練室に空気清浄機付きエアコン(18畳用1台)を導入。	空気清浄機能付きのエアコンを導入したことにより施設利用者の感染リスクの軽減と夏季の熱中症対策が図られた。
12	5	公共施設等感染症拡大防止事業(三日月陶芸センター対策)	空気清浄機能付きのエアコンを導入	三日月支所	R3.10.19	R3.10.27	327,800	327,000	三日月陶芸センターに空気清浄機付きエアコン(26畳用1台)を導入。	空気清浄機能付きのエアコンを導入したことにより施設利用者の感染リスクの軽減と夏季の熱中症対策が図られた。
13	5	公共施設等感染症拡大防止事業(西はりま天文台対策)	プラズマクラスター付除菌脱臭機を導入	教育課	R3.8.10	R3.8.30	264,000	264,000	グループ用ロッジにプラズマクラスター付除菌脱臭機を8台設置。	換気機能の強化により、利用者の安全安心の確保や来所者の感染拡大防止を図ることができた。
14	5	公共施設等感染症拡大防止事業(社会教育施設対策)	町立昆虫館に空気清浄機を導入	教育課	R3.6.16	R3.7.2	74,800	74,000	昆虫関係の体験コーナーに空気清浄機を1台設置。	既存の換気扇やエアコンの空気循環だけでなく、空気清浄も行うことにより、ウイルスの抑制、来所者の感染拡大防止に寄与できた。
15	5	公共施設等感染症拡大防止事業(上月体育館対策)	医務室の空調設備を修繕	生涯学習課	R3.7.30	R3.10.28	244,530	244,000	上月体育館医務室の空調設備を整備。	老朽化していた空調設備の強化により空調と換気が平行して実施可能となり、感染症対策に寄与した。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

No.	実施計画NO.	実施計画における事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
16	5	公共施設等感染症拡大防止事業(町民プール対策)	空調設備(天井ファン)を修繕し、併せて男女更衣室のエアコンを更新	生涯学習課	R3.8.1	R3.12.15	4,598,000	4,598,000	プール内の天井ファン及び男女更衣室のエアコンを整備。	天井ファンでプール内の換気を強化し、窓がない更衣室のエアコンを空気清浄機能付きに整備することで、感染症対策に寄与した。
17	6	キャッシュレス等収納システム整備事業	スマホ決済用設定作業、クレジット決済のデータ交換システム確認作業を委託	税務課	R3.7.29	R4.2.4	1,837,000	1,837,000	スマホ利用した納税方法を開始した。クレジットカード決済による納付方法を拡充。	窓口での来庁納付負担が少なくなり、コロナ感染リスクが低くなった。
18	7	公共施設等ネットワーク構築事業	公共施設にネットワーク回線を整備(本庁舎、文化情報セ、南光支所、三河出張所)	税務課	R3.7.26	R3.9.30	2,915,000	2,915,000	整備したネットワーク回線を利用し、所得税のe-Tax申告会場を設置した。また、申告相談会場からもネットワーク回線で申告データを送信することが可能となった。	申告会場の混雑緩和と、税務署と役場との職員の往來を減らすことができた。(e-Tax申告利用者19人・申告データ送信1,961件)
19	8	保育園等感染防止対策事業	アクリルパーテーション、空気清浄機を購入するとともに、利神保の空調設備を更新	健康福祉課	R3.8.18	R4.1.12	3,816,670	3,816,000	・加湿空気清浄機2台を購入。 ・幼児用パーテーション75個、園児用テーブル9台を購入。 ・業務用エアコン4台、壁掛扇風機4台、天井取付扇風機6台の設置。	町立保育園ならびに佐用マリア幼稚園にて空気清浄機等を設置したことにより、園児・保育士へのコロナ感染防止を図ることができた。
20	9	子育て世帯生活支援給付事業	子育て世帯を対象に、地域振興券を給付。R3.4.1時点で15歳未満に1人/10,000円。	健康福祉課	R3.6.21	R3.10.28	15,175,591	15,175,000	令和3年度に中学校3年生以下か、令和3年4月2日以降に出生し、令和3年6月21日から令和3年8月31日までの間に、佐用町に住民票のある児童(1,487人)の保護者へ、子ども一人当たり1万円の地域振興券を配布	配布14,870枚の振興券のうち14,508枚(97.6%)が使用され、子育てにかかる経費の支援と、地域振興が図れた。
21	10	特別障がい者生活支援給付金事業	障がい者(身体1・2級、精神1級、療育A1・2)手帳所持者に対し、1人/20,000円を給付	健康福祉課	R3.6.28	R3.12.20	9,607,663	9,607,000	特別障がい者(478名)へ2万円を、合計956万円を支給。	新型コロナウイルス感染症予防対策のための経済的な負担に対して支援した。
22	11	妊婦臨時特別給付金事業	R3.4.1～R3.12.31に妊娠している妊婦1人/50,000円を支給	健康福祉課	R4.2.1	R4.3.10	3,350,000	3,350,000	R4.4.1～R4.12.31に妊婦した67人に対し、1人50,000円、合計3,350,000円を支給。	感染リスクのある妊婦の心身への負担を軽減した。
23	12	医療機関支援事業	コロナワクチン接種を担う医療機関に支援金を給付し、体制を確保	健康福祉課	R4.3.1	R4.3.25	2,100,000	491,000	コロナワクチン接種を担う病院(3機関)に対し、8月～9月実施分として300,000円を、また個人開業の医療機関にも同様に、8月～10月上旬実施分として、それぞれ100,000円を1回支給。 さらには、10月以降実施分として2病院に300,000円と1開業医(1機関)に100,000円を支給。	コロナワクチン接種を担う医療機関の継続的な体制確保が図れた。
24	14	平福地域福祉センター感染防止対策事業	施設内の空調機器の更新及び給湯設備改修	高年介護課	R3.3.25	R3.8.16	34,724,800	34,724,000	平福地域福祉センターの空調設備を整備。 エアコン34基	冷暖房能力の強化によって、3密を回避するための自然換気に伴う夏季の熱中症や、冬季の低温による抵抗力低下を防止し、より安全で安心な施設運営を行うことができ、利用者が安全・安心に施設を利用し、感染リスクの低減につながった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

No.	実施計画NO.	実施計画における事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
25	15	南光地域福祉センター感染防止対策事業	施設内の空調機器の更新	高年介護課	R3.8.26	R3.12.15	16,834,400	16,834,000	南光地域福祉センターの空調設備を整備。 エアコン39基	冷暖房能力の強化によって、3密を回避するための自然換気に伴う夏季の熱中症や、冬季の低温による抵抗力低下を防止し、より安全で安心な施設運営を行うことができ、利用者が安全・安心に施設を利用し、感染リスクの低減につながった。
26	16	久崎老人福祉センター感染防止対策事業	施設内の空調機器の更新	高年介護課	R3.8.26	R3.12.15	8,045,400	8,045,000	久崎老人福祉センターの空調設備を整備。 エアコン14基	冷暖房能力の強化によって、3密を回避するための自然換気に伴う夏季の熱中症や、冬季の低温による抵抗力低下を防止し、より安全で安心な施設運営を行うことができ、利用者が安全・安心に施設を利用し、感染リスクの低減につながった。
27	17	ふれあいの里三日月感染防止対策事業	施設内の空調機器の更新	高年介護課	R3.8.26	R3.12.17	5,996,100	5,996,000	ふれあいの里三日月の空調設備を整備。 エアコン14基	冷暖房能力の強化によって、3密を回避するための自然換気に伴う夏季の熱中症や、冬季の低温による抵抗力低下を防止し、より安全で安心な施設運営を行うことができ、利用者が安全・安心に施設を利用し、感染リスクの低減につながった。
28	18	介護予防事業感染防止対策事業	消毒液、マスク、非接触型体温計を導入	高年介護課	R3.8.2	R3.9.27	534,743	534,000	・いきいき百歳体操 36グループに配布(教室参加者約720名) ・マスク(50枚入り)350箱、消毒液54L ・非接触型体温計37本	いきいき百歳体操における参加者の新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、消毒液及びマスクの配布と、参加者の体調管理を目的とした非接触型体温計の配布を行い、感染拡大防止につながった。
29	19	介護施設等感染防止対策事業	町内の介護施設に対し、マスク、消毒液、使い捨て手袋を配布	高年介護課	R3.8.2	R3.9.27	2,576,354	2,576,000	・53施設にマスク(50枚入り)約1,900箱、消毒液約550L、使い捨て手袋(100枚入り)約1,150箱を配付(内訳) ・入所施設8施設(特養4,老健2,介護医療院1,養護老人1) ・地域密着13施設(施設入所1,小規模多機能5,グループホーム1,通所4,訪問2) ・居宅16施設(訪問4,デイサービス5,通所・訪問リハ7) ・居宅介護支援10、福祉用具貸与2、サ高住4	介護施設等は、感染防止対策に取り組んでいるが、感染防止対策の経費が施設等の負担になっている。感染防止対策に必要な消耗品を支給することにより、介護施設等の事業を支援し、利用者が安全安心に介護サービスを受けられる体制を整えることにつながった。また、職員及び利用者の感染拡大防止に寄与した。
30	20	ひまわり栽培集落応援金事業	ひまわり栽培を行う集落へ協力金を交付	農林振興課	R3.6.10	R3.9.27	878,500	878,000	ひまわりの作付面積に応じて助成。 また、消毒液やマスク等衛生用品の購入に助成。(3集落4地区を対象)	ひまわり種子の生産量は、28tと過去5年の平均収穫量(58t)と比較しても少なく、不作であった令和2年度の収穫量(36t)よりも減ってしまったため、通常では営農継続を断念するところを令和4年度も引き続き同程度の作付けをする等、事業継続に大きく寄与した。また、観光資源として、ひまわりを目的とし合計6万4千人を超える来場者があったものの感染症対策を徹底していたため、クラスターの発生はなかった。交流人口の増加により地域経済にも寄与した。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

No.	実施計画NO.	実施計画における事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
31	21	地域特産物生産拡大支援事業	佐用もち大豆の販売単価を1 ^キ 〇／25円上乘せ	農林振興課	R3.6.30	R4.3.25	2,020,850	2,020,000	佐用もち大豆の生産量に応じて助成。	事業によって、作付面積が増加したことで、収穫量が増え、令和3年度は、前年より6.5t多い80.8tを収穫した。令和元年度の78tや平成30年度の58tと比較しても増加しており、生産量拡大に貢献した。
32	22	直売所運営基本構想策定事業	直売所(元気工房さよう)の経営強化を図るため、経営指針となる基本構想を策定	農林振興課	R3.6.30	R4.2.4	2,838,000	2,838,000	施設の経営改善に向けて問題点を洗い出し、今後の整備方針を決定するための基本構想を策定。 ・検討会議 7回 ・ほか随時打合せ 十数回 ・生産者講演会等 2回	基本構想で、コロナ禍、また、アフターコロナを見据えた直売所の運営方針・整備方針計画を下記のとおり策定した。 ・改修事業費 約8.0億円 ・改修期間 令和5、6年度 ・目標売上額 現状:令和2年度 198,433千円 目標:令和10年度 309,185千円
33	23	プレミアム付き商品券発行事業	20%のプレミアム付商品券を発行(総額240,000,000円)	商工観光課	R3.6.28	R4.3.25	40,914,685	40,914,000	2割のプレミアム付商品券を発行。取扱店舗数:223店舗	町内商店でのお買い物を促進することで、コロナ禍で消費が低迷する町内商店の経営継続が図れた。
34	24	町営笹ヶ丘荘車両感染防止対策事業	マイクロバスやワゴン車に空気清浄機を整備	商工観光課	R3.7.12	R3.9.10	720,500	720,000	宿泊者送迎用車両3台にデンソー製プラズマクラスターイオン発生機を設置。 型式:BPC-2X 台数:5台	送迎用マイクロバス2台とワゴン車1台に空気清浄機を取り付けたことにより、利用者や職員の感染防止を図ることができた。
35	25	商店街お買い物・ポイントシール事業	20%のポイントシールを発行(※県補助事業 2/3補助)	商工観光課	R3.6.23	R4.2.9	9,178,281	3,060,000	買物金額に応じポイントシールを発行。対象店舗:38店舗	商店街でのお買い物を促進することで、コロナ禍で消費が低迷する商店街店舗の経営継続が図れた。
36	26	新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金事業	営業時間短縮に協力した事業者に対し、県と町が協調して協力金を給付。(R3年2月8日～3月7日までの延長分)	商工観光課	R3.4.1	R4.2.10	3,180,000	3,180,000	休業要請に応じた事業者に支援金を支給。支給件数:39件	地域経済の基盤とも言える事業者の事業継続を支援することで、地域経済の回復に向けた活動へと繋げた。
37	27	さようを発信！インスタグラムフォトコンテスト事業	移動の自粛を求められるなか、フォトコンテストを開催し、佐用の景色など町の魅力を発信	商工観光課	R3.7.6	R4.2.28	321,708	321,000	コロナの影響により移動の自粛が求められるなか、佐用町の景色を自宅でも楽しんでもらえるよう、インスタグラムのハッシュタグを活用したフォトコンテストを実施。	インスタグラムを頻りに利用する参加者に佐用町の風景、グルメ等を投稿してもらうことで、より広く佐用町を発信できた。
38	28	移動販売運営補助事業	買い物困難地域等への移動販売運営経費等を補助	商工観光課	R3.6.23	R4.3.25	217,000	217,000	コロナの影響により外出できない方への買物支援として、移動販売を実施する事業者に対し燃料費や車両の修繕費を補助。対象事業者:2事業者	移動販売の運営に係る経費を補助することで、コロナにより外出を控えられている方にも移動販売を利用していただくことができた。
39	29	道の駅営業継続支援事業	道の駅ひらふくに対し、レストランにアクリルパーテーション設置し、営業継続支援として支援金を給付	商工観光課	R3.8.6	R3.12.10	10,180,400	5,432,000	コロナの影響により経営が厳しい道の駅・宿場町ひらふくに対して指定管理料を支援。	指定管理料を支援したことにより、従業員の雇用及び地元農家の販路などが維持され、生活の安定が確保された。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証

No.	実施計画NO.	実施計画における事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	交付金対象事業費	交付金充当額	実施状況	効果
40	30	三方里山公園遊具改修事業	公園内のアスレチック遊具(ターザンロープ)を改修	三日月支所	R3.8.4	R3.8.10	660,000	660,000	老朽化が進んでいたターザンロープウェイ(2基)のワイヤーロープ調整及びステップ丸太の交換等を実施。	利用者(親子連れが多い)が密を避け、屋外で安全に活動できる場の提供に寄与できた。
41	31	GIGAスクール支援事業	タブレットにフィルタリングソフトを導入	教育課	R3.6.10	R3.8.31	1,339,800	1,339,000	フィルタリングソフトを導入し、運用。	コロナ感染者の発生による臨時学年閉鎖等の措置を想定した端末持ち帰りの準備を進めることができた。
42	32	学童保育感染防止対策事業	屋外に手洗い場を設置し、利用者同士の感染拡大を防止	教育課	R3.8.25	R3.10.11	968,000	968,000	学童保育所(1施設)に屋外手洗い場を整備。	屋外に手洗い場を設けることにより施設内での密を避けることができる環境とした。また、手洗いによりウイルスの抑制、感染拡大防止に寄与した。
43	33	スピカホール公園機能強化事業	外用のトイレ、遊具を整備し、公園機能を強化	生涯学習課	R3.11.25	R4.3.10	7,830,900	7,830,000	・汲取り式公園トイレを洋式水洗トイレに整備。 ・公園にこども用の簡易な遊具を2基設置。	トイレの洋式水洗化により、飛沫感染防止など衛生環境の向上が図られた。また、屋外での活動機会の提供により、感染症対策に寄与した。
44	34	直売所臨時特別支援金事業	直売所(元気工房さよう)の営業継続支援として、支援金を給付	農林振興課	R3.9.28	R4.3.25	9,000,000	9,000,000	直売所((株)元気工房さよう)の営業継続支援として、支援金を給付。 支援金の交付対象経費は、従業員に支払われる労務費であり、下記のとおり充当した。 ・交付対象経費(労務費) 20,307,114円 ・充当額 9,000,000円	コロナによって影響を受け、売上が減少していた直売所を支援することで、従業員の雇用継続をはじめ、営業の継続や農家の出荷機会の確保に寄与した。
45	35	商工業者事業継続応援金事業	R2年の年間収入額が、前年比で1割以上減少している中小事業者に対し、10万円を給付	商工観光課	R3.10.15	R4.1.11	12,300,000	12,300,000	コロナの影響を受ける事業者に応援金を支給。 支給事業者数:123事業者	コロナ禍で影響により売り上げの減少した事業者に対し、経営継続に向けた支援を実施できた。
46	36	子育て世帯への臨時特別給付金事業(町単独分)	国の子育て世帯への臨時特別給付金において、所得制限等で対象外となった者に対して、1人10万円を給付	健康福祉課	R4.1.31	R4.3.25	1,100,000	1,100,000	平成15年4月2日以降に生まれた子で、児童手当の所得制限にあたるなど、国が支給した令和3年度子育て世帯等への臨時特別給付金から外れた世帯(11人)へ子ども一人当たり10万円を給付。	コロナウイルスの感染拡大で影響の受けた子育てにかかる経費を支援した。
47	37	子育て世帯への臨時特別給付金事業(町単独分)	国の子育て世帯への臨時特別給付金において、所得制限等で対象外となった者に対して、1人10万円を給付	健康福祉課	R4.1.31	R4.3.25	3,200,000	3,162,000	平成15年4月2日以降に生まれた子で、児童手当の所得制限にあたるなど、国が支給した令和3年度子育て世帯等への臨時特別給付金から外れた世帯(32人)へ子ども一人当たり10万円を給付。	コロナウイルスの感染拡大で影響の受けた子育てにかかる経費を支援した。
合計							232,910,278	220,379,000		